第69回　大阪府PTA研究大会を終えて

大阪府PTA協議会
会長　宿南　洋一

第69回大阪府PTA研究大会にご来場いただきましたご来賓、受賞者の方々をはじめ、すべての来場者の皆様に心から感謝を申し上げます。

新年早々に大きな地震や事故が相次ぎました。今回のことで、私たちの拠って立つ生活の基盤が必ずしも万全なものではないことを、加えて子どもたちの安全と安心を守る私たちPTAの役割が大きなものであることを、あらためて痛感させられました。

今年の研究大会のスローガンは「親が笑えば子どもも笑う～持続可能なPTA活動～」としましたが、松原の中学生の皆さんによる吹奏楽の演奏に始まり、各種表彰、四條畷市立四条畷小学校PTAの皆さんによる「畷小のPTA改革について」と題する事例発表、「防犯対策/子どもの安全“いじめに遭わない方法や子どもが犯罪に巻き込まれないために”」と題する中島正純氏の講演会、そして好評を博した終演前のダンスパフオーマンス等々、新しいメニューに積極的に取り組みました。

「笑顔」を維持しつつ持続可能な活動のあり方を探るという、難しい課題に挑戦する私どもの心意気を感じ取っていただけたでしょうか。これからも保護者、大人の学びを通じ、地域、学校とのつながりを保って、お互い協力しながらPTA活動を行ってまいりましょう。

最後になりましたが、今回の研究大会開催にあたり大阪府教育庁、各市町村PTA協議会及び事務局、単位PTAの皆様には多大なるご理解、ご協力いただきありがとうございました。今後とも大阪府PTA協議会をよろしくお願いいたします。